

2024年度
研究倫理
プレセミナー

論文作成の意義

考えるということを大切にしているのか。人に読ませるといふことの意味を理解しているのか。読者をどこに導こうとしているのか。これが、論文作成する者の重要な心構えである。

そのために、考えるという点において、君には次のことが理解できているのかが問われる。

君は何のために書くのか。君は何を伝えようとしているのか。新たな発見や位置付けか。過去のまとめか。

君はどの手段によりそれを伝えようとしているのか。読者は、読む前と読んだ後で、世界が変わったのか。

人は色々なことを考えるけれど、研究での考えと日常での考えは本質的に異なるのである。

このことを理解していれば、他人の歩んだ道のりをどのようにして、自らの論文で生かしていくのかについて、自ずと道筋が見えてくるはずである。見えてこなければ研究論文ではなく、君の研究としての態度ができておらず、揺らいでいるのである。

講師：松川正毅 教授

(大阪学院大学大学院 法学研究科長)



日時：2024年4月6日(土) 10:30～11:30

場所：本学5号館地下2階01教室

対象：大学院新入生

お問合せ：大阪学院大学大学院教務事務室

E-mail: gsoffice@ogu.ac.jp / TEL: 06-6381-8434